



例会報告

高山西ロータリークラブ

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 井辺 一章
- 幹事 塚 和信
- 会報委員長 田中 晶洋



花咲く春 田中 晶洋

<会長の時間>

副会長 遠藤 隆浩

井辺会長が御欠席なので代わって会長の時間をやらせていただきます。

先立て教育委員会の梶田先生の御話のなかで 65%、47%、1 週間に 15 時間という数字ができました。順番に説明しますと子供達が今現在ない職業につく確率、今ある職業で先々無くなる職業、未来において一人の人間が労働に従事する時間というもので大変ショッキングな数字です。47%という数字については今春の入学式、入社式に頻繁に学長さんやら社長さんが話されたようで、最近の経営セミナーでも必ずでできます。AI 等テクノロジーの急激な発達为社会を大きく変えようとしています。

もうひとつ危惧されるのは人口減少・高齢化です。この間市民文化会館で開催された市の就職説明会にブースを出させていただきました。驚いたのは求人ブースに比して求職者の来訪の少なさです。

2020 年、オリンピックと消費税増税という大きなイベントが控えています。できるならば不安を抱くのではなくて正しい危機感をもち何をやるべきかを明確にしたいものです。



<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	33 名	6 名	39 名	39 名	100.00%
本日	32 名	—	32 名	39 名	82.05%

<本日のプログラム> インターアクト委員会

副委員長 田中 晶洋

今日はインターアクト委員会担当ということで、本来ならば委員長の山下直哉さんが出られるですが、インターアクトだけはロータリー年度より少し先行しており、来季委員長を務めます私田中が本日の紹介をさせていただきます。

今まで荒川先生にお世話になっておりまして、今年度先生の異動があったらどうしようと、春にドキドキしておりましたが今年度も荒川先生が残って下さることになり、ホッとしているところです。

先日 5 月 14 日に三重県の津市で開かれましたインターアクト教師部会に荒川先生と参加して参りました。各学校で活動内容も様々で部員の数も数名のところから全校生徒 500 人弱という大きなところまで様々でした。海外留学や韓国派遣の報告などもありました。他の地域へ行くと感じるのは、高山は外国人の数が非常に多いということです。高山に住んで町にちょっと出るだけで外国人が道を聞いてきたりとグローバルな体験が出来ます。先日も安川通りの十六銀行の前で知人と立ち話をしていたら外国人に「トレインステーションはどっちか」と聞かれまして、駅の方を指して「真っすぐ真っすぐ」と答えたんですが、どここの交差点を曲がるという細かい案内は出来ないんですね。そういう体験をするとインターアクト部のような活動が必要だなと実感します。

本日は飛騨高山高校のインターアクト・ユネスコ部の副部長の東田奈々さんと顧問の荒川一弘先生にお越しいただいています。東田さん荒川先生宜しくお願ひ致します。



<幹事報告>

◎RI 日本事務局より

- ・6月のロータリーレートについて
1ドル110円 (現行どおり)

◎高山ロータリークラブより

- ・高山地区インターアクト懇談会開催のご案内
日時 7月5日(水) 午後6:30~
場所 ホテル高山アソシアリゾート
出席者 次期会長、次期IA委員長、次期IA副委員長
会費 2,000円

◎飛騨慈光会後援会より

- ・飛騨慈光会後援会 総会のご報告

<例会変更>

- 可茂 … 6月21日(水)は、夜間例会のため
22日(木) 18:30~ シティホテル美濃加茂 に 変更
6月28日(水)、定款第6条により、休会

<受贈誌>

(財)米山記念奨学会「ノイライト」(2016)、地区ロータリー財団(学友だより第2号)

例会報告



飛騨高山高校 インターアクト部 副部長 東田 奈々さん

みなさんこんにちは。私は飛騨高山高校3年インターアクト部の東田奈々です。日頃は高山西ロータリークラブのみなさんには経済的な面ばかりでなく、様々な助言や大会の運営等でお力を貸していただき大変お世話になっています。ありがとうございます。

私たち飛騨高山高校インターアクト部は主に火曜日と金曜日に活動をしています。その内容は、校内の清掃や洋画を鑑賞し英会話の力をつけることや文化の違いについてなどの理解を深めています。

昨年、年次大会に参加させていただきました。海外のロータリークラブの方や他県の方と一緒に活動をし、いろいろな話を聞き、交流ができてよい経験になりました。今年は、今まで遠くで行ったことのない海津市での開催ですのでとても楽しみです。私は3年生で最後の年次大会ですのでしっかりと何かを学んで今後の人生に役立てたいと思います。

昨年の秋には、新高山駅の自由通路完成記念イベントの着ぐるみの中に入るというなかなかできない体験をし、イベントに参加することができ、うれしく思っています。また、インターアクト飛騨地区研修会の講演会ではNHKの方のお話を聞くことができ、とてもよい経験になりました。テレビ業界の裏側や番組制作の大変さや楽しさを学ぶことができました。今年度は、私たち飛騨高山高校が担当校なので、斐太高校、益田清風高校のインターアクターばかりでなく、協力して下さるロータリークラブの方々にとっても良い時間になるよう一生懸命努めたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

様々な活動が行うことができるのも日頃から高山西ロータリークラブの皆さんが支援してくださっているおかげだと思っています。ありがとうございます。

私たちの活動が、自分たちの成長につながるものであるように、更には学校そして高山の活性化の第一歩となるようこれからも更に邁進していきますのでご協力をよろしくお願い致します。ありがとうございます。



飛騨高山高等学校 インターアクト部顧問 荒川 一弘 先生

今日は、例会にお招きいただきありがとうございます。飛騨高山高等学校インターアクト部の顧問を今年度も勤めさせていただきます。荒川一弘でございます。インターアクト部の顧問になりまして、11年目を迎えました。飛騨高山高校に赴任いたしまして、15年目になりました。

高山西ロータリークラブの皆様には、日頃、本校インターアクト部に多大なご理解とご支援をいただき誠にありがとうございます。また年次大会参加、各種行事等、物心両面での援助を頂きありがとうございます。今年も残念ながら韓国派遣がいません。年々、海外に行ってみたいが、恐くていけないという生徒が多くなってしまったので、今後は海外に目を向け、積極的に国際貢献ができる生徒を一人でも多く育てることが必要であると考えています。本日は、私と副部長の東田 奈々の2名が参加いたしております。昨年度の活動報告、今年度の活動計画について説明をさせていただきます。

普段は校内の清掃やペットボトルのフタの回収を中心にボランティア活動をしています。昨年度は、ポリオワクチンを10名以上は買うことができたと思います。大村さんには、昨年度に続き今年もお世話になることと思います。よろしくお願ひします。ALTが常駐でなくなったことで、なかなか外国人との国際交流活動ができませんが、洋画を通じて英語力をつける活動に取り組み、映画を利用して英語学習をしています。

今年是一年生の新入部員がいませんので、部員の勧誘も今年度の課題です。しかし、2年生から新たに入部した生徒も多く19名での活動となります。入部する生徒の中にはボランティア活動を希望する生徒も多く、今後は、いかに魅力的、かつ活発な部活動にするかが課題であると感じております。

地域社会に貢献する活動も、ロータリークラブの方々だけでなく、様々な組織の方々から声をかけて頂き、学校外の活動も増え、うれしいかぎりです。昨年はcoop 岐阜、NPO はたらくねっとと共に12月の初旬にフレスポにおいてユニセフ募金を6年連続で行いました。7万円近くの募金を集めることができました。募金後に、COOPの方と募金の趣旨、募金がどのように使われているのかについての勉強会を行いました。発展途上国の子どもの保健、栄養、水と衛生、教育、子どもの保護など、150以上の国と地域で行われているユニセフの活動全体を支えている募金であることを学び、ただ募金するのではなく、何かを学んだ上での募金活動は意義があるものであると感じました。

昨年10月には高山市制施行80周年記念イベントにボランティアとして参加させていただきました。ひだちや高根コン太などのご当地キャラのきぐるみを着て、ひだちのテーマを作曲者の杉山修さんといっしょに踊ることもできました。最初は恥ずかしがって、なかなか動きがぎこちなかったのですが、最後はノリノリで飛び跳ねていました。なにかの機会を与えられると人は飛躍できるものだということを実感しました。部員もこのような機会があればいつでも、きぐるみを着て踊りたいといっておりますので、遠慮なくお声掛けください。

地味な活動が多いのですが、一步一步ですが何かはできていると感じます。地域ばかりでなく国際的な交流活動にも範囲を広げ、もっともっと積極的に活動していきたいと思ひます。

ではお手元の「interact quiz」に挑戦いただき、卓話を終了させていただきます。

1. インターアクトはinternational (国際) action (活動) という国際活動を意味する造語である。
2. ロータリークラブは現在201カ国にありますが、その全ての国にインターアクトクラブがある。
3. インターアクトは、14歳から18歳までの青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブである。
4. インターアクトクラブは、支援や指導を与えるロータリークラブが提唱して結成されるが、運営面でも経済的にも自立している。
5. 同じ地域社会内の場合、ロータリークラブは2つ以上の学校にインターアクトクラブを設立できない。

例会報告

6. 毎年インターアクト・クラブは少なくとも2つの社会奉仕プロジェクトを行い、そのうち1つは国際理解と親善を推進するものとされている。
7. インターアクト・クラブ活動は1960年にその当時の国際ロータリー会長のハロルド・トマス（ニュージーランド）が提唱し始まる。
8. 1962年オーストラリアのメルボルンにあるメルボルン高校の23名が集まり、最初のインターアクトクラブを結成した。
9. 日本最初のIACは最初のIAC発足の約8ヶ月後に、宮城県の仙台育英学園高校に創設された。
10. 当時の山台東RCの国際奉仕委員長が仙台育英高校の校長であったので、自分の学校に呼びかけてインターアクトクラブを設立した。
11. 仙台育英学園高校インターアクトクラブは100人を超える人数で誕生し、当時の世界第2位の会員数であった。
12. 2番目にできた日本のIACは、10日遅れの1963年6月28日に、西京商業高校（現・西京高校）インターアクトクラブ（京都）である。
13. インターアクト・クラブが多いのはブラジル、インド、フィリピンである。
14. 国際ロータリー2630地区所属のインターアクトクラブは37校である。
15. 2010年に岐阜県に最後にできたインターアクトクラブは海津明誠高校である。
16. 今年の年次大会は、岐阜南ロータリークラブ、海津明誠高校インターアクト部が主催である。

解答

○は(1)、(4)、(6)、(7)、(9)、(10)、(13)、(14)、(15)

×は

- (2) ロータリークラブは201カ国に34,558クラブ、1,220,115人。インターアクトクラブは159カ国に20,372クラブ、会員総数は468,556人です。
- (3) 12歳~18歳 (5) できる
- (8) オーストラリアではなくアメリカ (11) 第1位
- (12) 1日遅れ (16) 岐阜サンリバーロータリークラブ

<ニコニコボックス>

●遠藤 隆浩さん、堺 和信さん

飛騨高山高等学校インターアクトクラブ顧問 荒川 一弘先生と副部長 東田 奈々さんのご来訪を歓迎します。本日の卓話よろしくお願いたします。田邊副委員長さんはじめ親睦委員会の皆様、新緑例会の設営大変御苦勞様でした。楽しく参加させて頂きました。ただ、出席率が大変悪いのが残念でした。

●田中 晶洋さん、門前 庄次郎さん、鴻野 幸泰さん

本日はインターアクト委員会担当例会です。飛騨高山高等学校インターアクトクラブ顧問 荒川 一弘先生と副部長 東田 奈々さんをお招きしております。お二人のご来訪歓迎致します。荒川先生、東田さん、卓話よろしくお願いたします。

●田邊 淳さん

先週は新緑例会にご参加頂きありがとうございました。楽しんで頂きましたでしょうか。ご参加皆様のご協力で無事実施出来ました。親睦委員を代表して御礼いたします。

●黒木 正人さん、高桑 光範さん

新緑家族例会のボーリング大会では、親睦委員でありながら空気を読めず本意ながら第1位、第2位を独占してしまいました。賞品の頂ける1位から3位までを親睦委員かつ銀行員が占める結果となり、銀行員は遊び過ぎではないかのご意見を頂きましたが、ただ単にコツコツとスコアを積み立てることが得意だけです。という訳で積立はひだしんか大垣共立でお願いします。

●塚本 直人さん

5/20の新緑例会には家内とこどもも参加させて頂きありがとうございました。家族でボーリングをするのは初めてで楽しい思い出が出来ました。親睦委員会の皆様、会長に感謝いたします。それから5/13の中日新聞朝刊の飛騨版に会社のシブシブから紹介されました。もう終わってしまいそうですが、来年にご期待下さい。

●下屋 勝比古さん、米澤 久二さん

新緑例会、下屋欠席してゴメンナサイ。中退した米澤もゴメンナサイ。

●平 義孝さん、内田 幸洋さん、田中 武さん、田中 正躬さん、長瀬 達三さん、山下 直哉さん、住田 泰典さん

20日の新緑例会では、ボーリングに懇親会と楽しませて頂きました。井辺会長・堺幹事・親睦委員の皆様、ありがとうございました。会場グリーンホテルの松川さんにもお世話になりました。

座右の銘

遠藤 隆浩

『遊戯三昧』

私がまだ10代だったころ、週刊プレイボーイの連載に極道辻説法というものがあり天下の大僧正今東光和尚が悩める読者にたいして愛情あふれる毒舌で喝をいれるという内容でした。大変面白かったんですが、その今東光和尚が読者に送ったのが遊戯三昧という言葉です。もともと無門関にのっている禅語で和尚が言うには遊びでも仕事でも何でも三昧の境地になるまで、いわゆる我を忘れてとことんやってみろ、そうすれば何かをつかめるんだバカヤローということです。私は今50代前半、残りの人生、三昧の境地を目指し何かをみつきたいです。



座右の銘

新井 典仁

『君子は、人として踏み行うべき義理の心が足りないことを恥じ、小人は、名誉がないことを恥じる』
吉田 松陰

元々、自分の人生において座右の銘というものには決めておりませんでした。しかし、今回の「座右の銘」は何かという質問に、たくさんの方の格言を調べながら自身に問いかけてみました。

特に胸を打ったのが、「義」に関する格言でした。私は上杉謙信や真田幸村をはじめ「義」を重んじ損得感情で動かないタイプの戦国武将の生き様にとっても魅力を感じます。自分が義に反する行為をした時、とても恥ずかしさと苦しさを覚えます。

さらに、義を疎かにすると目先の利益に囚われて遥かに大きなものを失う気さえます。「義」を果たすためにはある種の「勇気」や「潔さ」が必要だと思います。自分自身、そんな男としての格好良さに憧れているのだらうと思います。

